



IWA ニュース
2021年 1月号
NPO 法人 茨城県ウォーキング協会

発行 NPO 法人 茨城県ウォーキング協会
発行者 会長 深見 博
事務所 〒300-0812
茨城県土浦市下高津 3-4-8 岡野ナント
電話/FAX 029-824-0084
郵便振替口座記号番号 00110-8-374140
ゆうちょ銀行記号番号 10650-55828601
毎月1日発行 編集責任者 富田 里美
HP <http://www.ibaraki-walking.jp/>

令和 3 年 新年のご挨拶



NPO 法人茨城県ウォーキング協会
会長 深見 博

新年明けましておめでとうございます。

NPO 法人茨城県ウォーキング協会(IWA)の活動へのご理解とご協力に御礼申し上げますと同時に、引きつづき本年もご助力を心よりお願い申し上げます。

去年は、新型コロナ感染拡大防止のため「第21回古河まぐらがの里・花桃ウォーク」並びに「第14回つくば国際ウォーキング大会」や第3回5県ウォークが中止となりました。また、IWA 加盟団体のウォーキング大会は、8月31日まで休止いたしました。

9月1日以降は会員限定でウォーキング大会の開催及び各クラブの運営ができたことは、会員皆様の努力の賜物と心より御礼申し上げます。10月17日には第1回ひたちなか市のイヤーラウンド開設記念大会をひたちなか海浜鉄道(株)様のご協力を得て実施することができました。ご協力頂いた関係者の皆様には感謝申し上げます。さらに、本年も引き続き全国規模の大きな大会である「第22回古河まぐらがの里・花桃ウォーク」(中止決定)、「第15回つくば国際ウォーキング大会」、「第4回5県ウォーク大会」、「第2回イヤーラウンド大会」などを開催する予定です。各大会の成功の為に、会員皆様のご協力が必要です。どうぞよろしくお願い致します。

茨城県では健康寿命日本一を目指して運動を展開中ですが、IWAの中心活動としては従来からの「ヘルスロード365」への取り組みの継続と「健康日本21プラン」に沿った活動を担ってまいりました。「ヘルスロード365」の活動は、ウォーキングへの参加者が一人でも増え、県民にウォーキングが浸透して広がることを期待し、その結果として県民の健康づくりの推進に大きく寄与するお手伝いをしていきます。ウォーキングは、健康維持や体力づくりに大変効果のある身近なスポーツです。

『楽しみながら健康寿命を延ばすお手伝いをしたいと思います。』

新型コロナ感染防止の3密、ソーシャルディスタンス等の対策を講じ会員限定を解除し、ウォーキングを行いながら皆さんの健康増進のお手伝いをしてまいります。また、マスクから解放され、素顔でウォーキングができる日が待ち遠しいです。

本年もIWA会員皆様にとって、健康で明るく楽しいウォーキングができることを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

加盟団体例会・関係諸団体の大会案内

認定 (略称)／(ヘルス R)ヘルスロード 365 (県MW)茨城県マスターウォーカー賞 (500 選)美しい日本の歩きたくなるみち 500 選 (JVA)日本市民スポーツ連盟 (元気)いばらき元気ウォークの日 (KKML)関東甲信越マーチングリーグ (道紀行)新日本歩く道紀行 100 選	
1/8 (金) 主催 常陸太田ウォーキングクラブ 距離・認定 8km (JVA) (ヘルス R.20,216:) 集合 常陸太田生涯学習センター 9:00 コース 生涯学習センター→ヘルスロード 2 ルートを歩行し生涯学習センターに戻る 解散 生涯学習センター 11:30 頃 参加費 会員無料 会員外 300 円 見どころ 若宮・馬場八幡宮に初詣祈願後 R293 バイパス橋梁工事箇所・供用開始した一部ルートを歩く。(太田城の発掘調査箇所の見学を予定していましたが、終了し既に埋戻しされておりました) その他 原則、常陸太田ウォーキングクラブ会員限定とします。各自マスク着用の事。	1/9 (土) 主催 ひたちなか健歩の会 距離・認定 5km (JVA) 集合 海浜鉄道・湊線阿字ヶ浦駅 9:15 コース 湊線阿字ヶ浦駅→堀出神社(安全祈願)→木花咲耶姫神社→酒列磯前神社→磯崎灯台→稲荷神社→磯崎駅 解散 磯崎駅 12:00 頃 見どころ あまり知られてない神社参拝 堀出神社で祈願後お守りを差し上げます その他 ひたちなか健歩の会 会員・IWA 協会員  酒列磯前神社
1/10 (日) 主催 高萩ウォーキングクラブ 距離・認定 7km (JVA) 集合 高萩市役所 9:00 コース 高萩市役所→安良川八幡宮→向洋台団地→島名団地→鏡神社→イオン高萩店→高萩市役所 解散 高萩市役所 12:00 頃 弁当不要 参加費 会員外 300 円、中学生以下 無料 見どころ 安良川八幡宮、鏡神社に参詣し今年も元気で歩ける事を祈願する。 その他 原則として、高萩 Wクラブ会員限定とします。各自マスク持参・着用してください。  安良川八幡宮	1/15 (金) 主催 水戸歩く会 距離・認定 10 km (JVA) (道紀行 108019) 集合 水戸駅北口 8:30 スタート 8:50 コース 鹿島神社→八幡宮→常磐神社・東湖神社・三木神社→東照宮 解散 東照宮 12:00 頃 参加費 会員 無料 見どころ 今年の安全祈願 昇殿祈願無し その他 水戸歩く会の会員と観梅 Wスタッフ限定とします。  水戸八幡宮
1/16 (土) 主催 IWA第五事業部 距離・認定 9km (ヘルス R.262) 団体歩行 集合 7 スタート 9:00 コロナ感染拡大地域のため中止	1/24 (日) 主催 水戸歩く会 距離・認定 8 km (JVA) 集合 水戸駅南口 8:30 スタート 8:50 コース ハミングロード→枝川の渡し→常陸山生誕の地→水戸一高→弘道館→水戸駅北口 解散 水戸駅北口 12:00 頃 参加費 会員 無料 見どころ 旧街道と水戸城址、水戸一高の偉人たち その他 水戸歩く会の会員と観梅 Wスタッフ限定とします。

◇ 2021年 2月以降の予定 ダイジェスト版

日(曜)	行事名・主催団体・コース概要	集合場所 受付時間	距離・認定 ヘルスロードNo.
2/10 (水)	常陸太田市内ヘルスロードを巡るウオーク Part.4 (常陸太田ウオーキングクラブ)	常陸太田生涯学習 センター 9:00	8km (JVA) (ヘルス R170,221)
2/18 (木)	常陸の小京都・たつごの里ウオーク (高萩ウオーキングクラブ)	高萩市総合福祉 センター 9:00	7km (JVA) (ヘルス R.188,346)
2/20 (土)	しばられ地蔵から水元公園・柴又帝釈天へのみち (IWA第五事業部)	中 止	
2/28 (日)	笠松運動公園ヘルスロードウオーク (ひたちなか健歩の会) 東海駅東口公園・船場稲荷神社・笠松運動公園・東海駅西口	東海駅東口公園 (駅東第2児童公園) 9:10	8km (JVA)
3/13 (土)	第10回水戸観梅ウオーク (水戸歩く会)	水戸駅南口 さくら東公園 8:00	詳細は次号

※ ご参加の皆様にお詫び申し上げます。

「2020年12月の例会にて、大変、ご迷惑をお掛けいたしました。誠に申し訳ございませんでした。」

各行事は、コロナウイルス、その他の事情により、中止、または延期になる場合がございます。

誠に、お手数ですが、ご確認の上ご参加下さい。よろしくお願い申し上げます。

※ 各例会主催者様をお願い申し上げます。

例会、大会の中止・延期については、弊協会になるべくご連絡下さい。ご参加の皆様より、問合せがございました。何卒、よろしくお願い申し上げます。

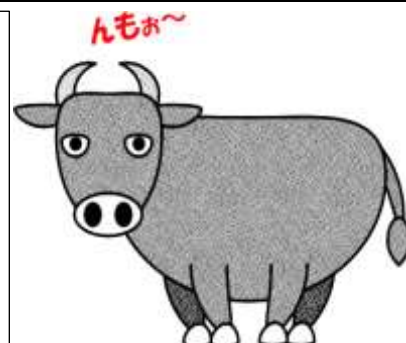
◇ 行事に関する問い合わせ先:開催期日、行事名(内容)は、都合により変更・中止となることがあります。

団体名 連絡先 E-メール	電 話・FAX	団体名 連絡先 E-メール	電 話・FAX
牛久ウオーキングクラブ 飯塚 幸雄 yuki-0516@ozzio.jp	029-872-1232	常陸太田ウオーキングクラブ hideo_bridge@yahoo.co.jp 石橋 秀雄	090-2433-0821 FAX なし
高萩ウオーキングクラブ 間下 彰 a_mashimo@zb4.so-net.ne.jp	090-3903-0560 0293-22-4809	水戸歩く会 渡邊 昭知 nbam1221@gmail.com	029-285-1592
取手市歩こう会 日野 勝博 khhino-tori@tbz.t-com.ne.jp	0297-77-8891	第5事業部 戸田 秀夫 pahas314@ybb.ne.jp	029-841-4802
ひたちなか健歩の会 小泉 文男 fumio.koi@wit.ocn.ne.jp	029-274-8322	(賛助会員) 利根町歩く会 川崎 邦雄	0297-68-7458

2020年は、コロナウイルスの影響で不要不急の外出は、控えて下さい。その他にも、ソーシャルディスタンスの励行及び3密対策には、十分気をつけてください。など本当に辛抱の1年でした。ウォーカーの皆様におかれましては、大幅な行動変容を求められ、ウォーキング熱にも、陰りの影響が見える1年を過ごされた事と存じます。

2021年は、丑年です。丑年生まれの方は、忍耐強さや我慢強さに恵まれているため、困難にもめげずに目標達成のために努力するという性格だといわれています。

2021年は、ウォーカー皆様が、自由にウォーキング活動が出来る年になるように、心よりご祈念申し上げます。
編集者一同



一連載 地図のお話— No. 136



「歴史のみちを歩こう」(第 32 回)

—近世(江戸時代)のみち「飯沼街道 その2」大貫宿～成田宿～^{こなじ}子生宿～樅山宿へ—

日本ウォーキング協会 専門講師 堀野正勝

飯沼街道は、街道沿いの東国三大社(鹿島神宮・香取神社・息栖神社)と飯沼観音(銚子・飯沼宿)を結ぶ参詣の道として、また、一般庶民の行楽嗜好の高まりと相まって大いに隆盛したとされています(IWA ニュース 148 号参照)。

今回は「飯沼街道 その2」として、大貫宿から樅山宿までを訪ねてみました。

(大貫宿と大貫海岸(大洗サンビーチ))

大洗町の最も南には茨城百景・大貫海岸(現大洗サンビーチ)があり、舞子ヶ浜と呼ばれた美しい海水浴場がありました。今では大洗サンビーチと名を変え多くのサーファーで賑わっています。

地図上には、大貫宿の名残か、上宿、中宿の地名が記載されています。この辺りは、宿場町の風情を感じる古い商家も見られます。上宿、中宿と下り、下宿? 当たりのはずれに加波山神社大貫分社がありました。ここには標高 6.8m を示す水準点が残されています。

飯沼街道は、国道 51 号を潜り坂道を登り南下します。大洗南中学校前の高台(公園)には、茨城百景の碑、大関五郎の詩碑がありました。ここからは大貫海岸が一望できます。

(成田宿(旧夏海村))

夏海十字路南東側には、神社と水準点(33.6m)があります。このあたりが成田宿の北端にあたり、古宿、上宿、中宿、下宿(地理院地図に地名が残る)と南下していく。夏海郵便局は、旧村名を今に伝えています。街道に沿う町並みは、宿場町の佇まいを感じられます。

(日本原子力研究開発機構)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(略称: 原子力機構)は、原子力に関する研究と技術開発を行う国立研究開発法人です。原子力機構は、2005 年 10 月に日本原子力

研究所と核燃料サイクル開発機構を統合再編し、独立行政法人日本原子力研究開発機構として設立しました。2015 年 4 月には、国立研究開発法人に改組し、現在に至っています。

飯沼街道は、この原子力機構の敷地内を北から南へ通過していますが、通常時は敷地内を通過できませんので、原子力機構の北入口を左折し、この間は止む無く東側の国道 51 号に沿い南下しましょう。稲荷集落を過ぎた銚田市沼尻には、鹿島神社があります(国道より 150m 程東側の林の中)。

(^{こなじ}厳島神社と子生宿)

現在の弁天集落から子生(こなじ)集落にかけてはかつての子生宿と思われます。明治 36 年測量の旧版地形図にも子生郵便局が見られます。この子生集落には、茨城県指定重要文化財の厳島神社や愛宕神社があります。

厳島神社は、承暦二(1078)年、安芸の宮島・厳島神社の分霊を迎えたのが始まりと言われています。本殿は小振りですが、周囲は池と樹林に囲まれ、落ち着いた雰囲気を出しています。周辺地域は、子生緑地環境保全地域に指定され、また、厳島神社を核に、「森林浴の道」が整備され、旧旭村(現銚田市)の自然を満喫できます。

(樅山神社と樅山宿)

樅山神社の創建は、古く大同二(807)年です。坂上田村麻呂が蝦夷征伐をなし遂げた年が 802 年と言われ、その後東北を征服して 807 年頃までには、この地方の多くの古社が建立されたと伝わっています。現在の社殿は江戸中期の再建と考えられています。

樅山宿は、西側に国道 51 号のバイパスができたため、旧街道の面影を良く残しています。諏訪郵便局の近くには、長屋門を配した立派な旧家があり、江戸時代にタイムスリップしたかのようです。

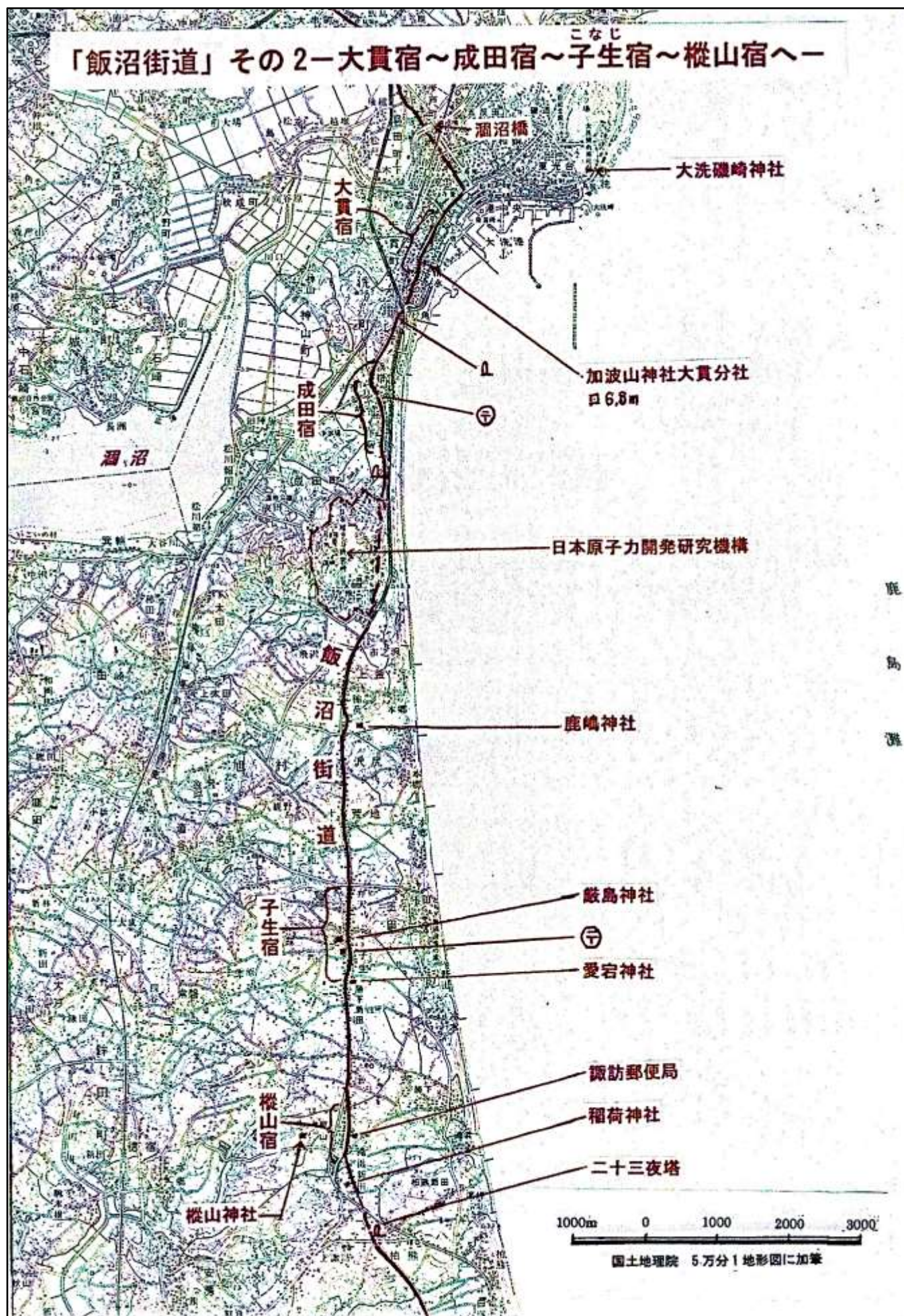


①大貫宿の加波山神社と水準点(6.8m)

②日本原子力研究開発機構(北門付近)

③樹林と池に囲まれた厳島神社

④樅山宿の長屋門を配した旧家



《 活 動 報 告 》

2020 年 12 月 12 日(土)「武田氏館ウォーク」ひたちなか健歩の会

薄曇りの小寒い中、12 月の例会が行われました。今回は、地元を歩き郷土の歴史に関心を持ってもらおうと、「甲斐武田氏発祥の地」であるひたちなか市武田地区を選びコースを設定したものです。

会員 26 名、会員外 6 名 の 32 名が勝田駅西口に集合、検温、手指消毒などコロナ感染防止対策に始まり、『今年最後の例会です元気に歩きましょう』との会長挨拶の出発式後、2 班に分かれ間隔をあけてスタート。最初の休憩所で、本日のメイン見学所の「武田氏館」に到着。初めて訪れる参加もあり 5 名ずつに分散し、10 名の見学者が入館。館内の展示物や甲斐武田氏発祥の関係資料などを興味深く、見学しました。



堀口公園の山桜の前で集合写真



武田氏館の主屋(展示館)

続いて、館近くの「湫尾(ぬまお)神社」を参拝。湫(ぬま)という漢字はあまり使われていない為、なかなか読めない字です。ここは数年前に火災で焼失、また鳥居も東日本大震災で倒れ数年前に建て替えられました。参拝後境内の樹齢 450 年ともいわれる「スダジイ」の大樹を見上げながら、後にしました。次の「光明寺」へのコース途中三角点の標石があり、地図記号の勉強。「光明寺」では境内の十一面観音の石像参詣やしばしのトイレ休憩。

光明寺からの途中、「堀口公園」の山桜の大樹の前で集合写真を撮りました。この山桜は、此の地のお屋敷の庭にあったもので、樹齢約 400 年江戸時代から現存するものだそうです。皆この木を見ながら、花が咲くころはさぞ見事だろうなどと話していました。

フィニッシュの勝田駅近くで「日立製作所・水戸工場創業の地碑」を見学しました。この碑は昭和 49 年(1974 年)当時の水戸・勝田・那珂の各工場長が発起人となり創業の地を記念して建てられたものです。汚れてよく読めなくなった碑文を、目をこらして読んでいた参加者もありました。お昼ごろには、陽もさして、少し汗ばむ気温になり無事フィニッシュ。お天気にも恵まれて穏やかなウォークができました。

今年は、コロナ禍の影響で 3 月から半年間例会を休止し、9 月から再開しましたが、最初は出足が悪く参加者もすくなくったのですが、最近ようやく会員の参加も増えはじまりました。来年は初詣ウォークから始まりますが、多くの参加者になることを期待しています。

<甲斐武田氏発祥の地・ひたちなか市武田地区>について

八幡太郎義家(源義家)の弟新羅三郎義光(源義光)は、常陸国に進出を図ったが、那珂川以南の地はすでに常陸平氏の支配下にあったため、長男の義業(よしなり)を久慈郡佐竹郷(常陸太田市)に、三男義清を那賀郡武田郷(ひたちなか市)に配し、那珂川以北に勢力の拡大を図ろうとしました。義清は、那珂川を望む武田台地の突端に居館を構え武田の郷名をとり初めて武田氏と称し「武田冠者」と名乗りました。義清とその子清光は、勢力拡大をあせって行き過ぎの行為があったため甲斐国へ配流となり、その子孫は甲府盆地一帯に勢力を広げ、義清は甲斐武田氏の祖となりました。

「武田氏館」案内版(平成 3 年 11 月 ひたちなか市教育委員会 設置)より



湫尾(ぬまお)神社

◆「投稿」のお願い 400~600 字程度 送付先: 富田 里美 FAX: 0294-76-9520 Email: npoiwatomita@outlook.jp

◆本誌の年間購読について 年間購読料 1500 円(内訳: 1 部 20 円+送料他)郵便振替で送金して下さい。各種大会の「開催要項」なども同封致します。郵便振替口座記号番号 00110-8-374140 加入者名: 茨城県ウォーキング